

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金				
2. 担当部署	産業経済部	担当課等	地域ビジネス支援課		
3. 事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自粛要請に伴う協力金として、事業対象者へ1事業者あたり300千円を支給</li> <li>・負担割合：宮城県2/3、市町村1/3（地方創生臨時交付金）</li> </ul>				
4. 事業の目的	施設の使用を停止した事業者等に対して協力金を交付することにより、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するとともに、国民生活及び国民経済の混乱を回避することを目的とする。				
5. 事業対象	緊急事態措置期間中（4月25日から5月6日まで）に休業及び夜間営業（20時から翌朝5時まで）の自粛要請に全面的に協力した中小企業者、小規模事業者及び個人事業者				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	138,609千円	執行額	138,609千円	執行率	100.00%
				交付金	47,409千円
8. 事業評価	非常に効果的であった				
9. 事業評価理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・456件の事業対象者に対し給付金を交付し事業継続の支援に努めた。</li> <li>・可能な限り周知を図り、申請を受け付ける際には相談窓口を設置するなど、早期の協力金支給に努めた。</li> </ul>				
10. 事業課題	宮城県が自粛の要請を決定し、自粛要請期間になるまでが非常に短期間であり、可能な限り媒体を活用したが、十分な周知が図られていないとの声もあった。				
11. 課題の要因	緊急事態に伴う自粛要請のため、個々の対象者に十分な周知が生き渡らなかった。				
12. 令和3年度の方角	宮城県の緊急事態措置等による休業及び時短要請に伴い実施する。				